













試験（試問）の結果要旨									
学位申請者名 氏	末岡ツネ子								
論文題目	On the Concept of “Love” in <i>The Prelude</i> : A Stylistic Search for the Characteristics of Wordsworth’s Use of “Love”								
論文審査担当名	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">主 査 中川 憲</td> <td style="text-align: right;"></td> </tr> <tr> <td>審査委員 松岡博信</td> <td style="text-align: right;"></td> </tr> <tr> <td>審査委員 高口圭轉</td> <td style="text-align: right;"></td> </tr> <tr> <td>審査委員 町 博光</td> <td style="text-align: right;"></td> </tr> </table>	主 査 中川 憲		審査委員 松岡博信		審査委員 高口圭轉		審査委員 町 博光	
主 査 中川 憲									
審査委員 松岡博信									
審査委員 高口圭轉									
審査委員 町 博光									
<p>試験（試問）の結果の要旨</p> <p>判定 合格</p> <p>平成 30 年 1 月 25 日（木）、13：00～14：30 に、中川研究室で最終試験（口述試験）を行った。上記申請者の博士学位請求論文の内容及び今後の課題等に関して、本人の学識及び研究者として自立して研究活動を行う能力、または、その他の高度に専門的な業務に従事するに必要な能力を有するか否かについて審査した。</p> <p>その結果、本人は博士（文学）の学位を受けるに十分な資格があるものであることを認める。</p>									

備考：要旨は、400 字程度とし、試験の方法も記載すること。